

税の大切さを絵で表現「絵はがきコンクール」

税に関する絵はがきコンクール(主催:北那覇法人会)が行われ、町内小学校から3作品が表彰されました。このコンクールは、小学生に「税の大切さ」や「税の果たす役割」について学んでもらい、その知識や感想を絵はがきに表現することで、より理解を深めてもらうことを目的としています。

☆受賞者

久米島町長賞 新垣 千珠さん(久米島小)
久米島町教育長賞 鮫島 莉子さん(久米島小)
久米島支部長賞 保久村 美桜さん(大岳小)



育てよう 久米島の書道文化

第30回久米島町新春書道展

2月1日、2日の両日、具志川改善センターで久米島町新春書道展が行われ、児童・生徒の部355点、一般の部9点が出品されました。

今回は第30回を記念して、オープニングセレモニーではガサシワカチャラ・登武那覇太鼓による演舞が披露されました。また仲里光雲先生をはじめ4人の功労者に賞状を贈呈。さらに、特別賞を設けるなど、節目となる年にふさわしい、にぎやかな展示会となりました。

久米島チーム快挙!輝いた子どもたちの走り

第20回琉球競馬ンマハラシー

1月26日、沖縄市の沖縄こどもの国で開かれた第20回琉球競馬ンマハラシーに、久米島から5頭の馬と5人の子どもたち、久米島馬牧場スタッフ3人が出場しました。

トーナメント部門では、ムギ(騎乗:井上新さん・大岳小5年)が優勝。さらに番付部門の優勝馬との対決でも、落ち着いた美しい走り見せ、総合優勝を果たしました。

琉球競馬は、走りの美しさや馬と騎手の一体感などを競う、世界でも珍しい競技です。久米島馬牧場では毎年、島の子どもたちと参加し、これまでも優勝するなど好成績を収めています。今回は、久米島博物館から借りた「久米島紬」の羽織を着て出場し、衣装の美しさを評価され「美らすがい賞」を受賞。また特別ゲストの元JRA調教師・橋田実氏が選ぶ「橋田賞」も受賞し、久米島チームが大活躍の大会となりました。

